

児童生徒・保護者アンケートの回答傾向

ベースカラー（色の希望）に関する意見（226件）

ベースカラーは「紺（ネイビー／濃紺）」希望が最多で、「黒」「グレー」「ベージュ／ブラウン（茶系）」など落ち着いた色が続きます。理由としては、汚れが目立ちにくい・劣化が目立ちにくい・冠婚葬祭などフォーマルでも使える、といった実用性が中心です。一方で「夜道で暗色のみだと危ないので少し明るめ」「暗がりでも見える色」といった安全面から明度を上げたい意見も一定数あり、落ち着きと視認性の両立を求める傾向が見られます。また牧之原らしさとして「お茶の緑」「海の青」などを差し色やチェックに入れたい提案も複数あり、地域性を“さりげなく”入れる方向性は概ね肯定的です。

ボタンの色・デザインに関する意見（130件）

希望は「ゴールド（金）」が非常に多く、次いで「シルバー」「黒」「生地と同色」など。方向性としては二極で、(1)金ボタンなどで“制服らしく見栄え良く”したい（肯定的）、(2)ギラつく金は避けたい／品がないので落ち着いた色が良い（否定的・慎重）に分かれます。共通して多いのは「シンプル」「取れても付けやすい」「代用品が効く（市販で入手しやすい）」などメンテナンス性と費用面への配慮です。校章・エンブレム入りを望む声もある一方、「専用品になると高くなる／買い替えが大変なので不要」という意見も目立ちます。

スカート／スラックスのデザインに関する意見（147件）

最も多いのは「チェック柄（タータン等）」希望で、見た目のかわいさ・今風・高校のような雰囲気を求める声が強いです（肯定的）。ただし、チェックは「目立ちすぎない」「無地に近い落ち着いたトーンが良い」「他校比較で悪目立ちが心配」といった慎重論も一定数あります。加えて、実用面の要望が非常に多く、洗濯機で洗える／アイロン不要・プリーツが崩れにくい／しわ・汚れが目立たない／動きやすい（ストレッチ、ゆったり、丈夫）／サイズ調整（アジャスター、丈の選択）などが繰り返し挙げられます。形としては「キュロット（スカート風）」提案が目立ち、活動性や暑さ対策、スカートの動きにくさへの配慮が背景にあります。また「男女問わずパンツ・スカートを選べる」選択制を求める声も多く、多様性対応は概ね肯定的です。

ネクタイ／リボンのデザインに関する意見（146件）

「着脱が簡単（ワンタッチ／留めるだけ／形が出来ているタイプ）」が圧倒的に多く、結ぶタイプは負担・乱れ・個人差が出るため避けたいという実務的な意見が中心です。デザインは「スカートやスラックスと同柄（チェック）」や「ストライプ」「無地」などが多く、色は「えんじ／ワインレッド／暗めの赤」希望が目立ちます。運用面では、(1)市内統一デザインでも“学校別（場合によっては学年別）に色で識別できる”ようにしたい（見守り・防犯・地域から分かりやすい、という肯定的理由）、(2)兄弟で使い回せない・買い足しが増えるので学年色は避けたい（家計負担の否定的理由）という対立が見ら

れます。また「ネクタイ／リボンは男女で分けて、どちらも選べる」などジェンダー配慮の意見も多い一方、「そもそも不要（無しにしてほしい）」という意見も一定数あります。

ワイシャツ／ブラウス／ポロシャツのデザインに関する意見（118件）

最重要ニーズは「透けない」「ノーアイロン（形状安定）」「速乾・通気・吸汗」「洗濯しやすい」で、家庭負担と暑さ対策が強い関心事です（切実・実用重視）。色は白支持が多い一方、白は「透ける／汚れが目立つ」ため、紺・黒・水色・ベージュ等の“色付きも選べる”ことを求める意見が目立ちます。デザインは総じて「シンプル」「無地」「どこでも買える（ユニクロ等で代替可能）」が支持され、校章刺繍など専用品化には「お下がりができない／購入先が縛られて高くなる」という懸念が多く、否定的傾向がやや強めです。夏はポロシャツ中心・ネクタイ等なしでも成立する涼しい仕様を望む声も多く見られます。

メーカーへの要望（価格・購入手段・洗濯性・耐久性・移行配慮等）に関する意見（105件）

最多テーマは「とにかく安く」「高額化反対」で、物価高や成長による買い替えを前提に、低価格・標準品・買い足しやすさを求める声が非常に強いです。次に多いのは「家庭で洗える（洗濯機OK、乾きやすい、シワになりにくい）」と「耐久性（3年間もつ、汚れに強い、破れにくい）」で、実用性重視が際立ちます。購入手段では「独占的な販売（特定店のみ）をやめてほしい」「通販や量販店で買えるように」「競争のある価格に」という要望が繰り返し見られ、現状への不満（否定的感情）が強めです。また、兄弟姉妹のお下がり・リユース（回収や安価販売）を望む声、切替学年の負担軽減（旧制服の継続着用、移行措置）を求める声も多く、制度設計への関心が高いです。加えて「制服変更自体に反対／理由説明がほしい」「学ラン・セーラーの継続希望」など、変更方針への疑問・反発も一定数存在します。